

R5 地域こん談会まとめ

	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
1	馬路町自治会	<p>中川小十郎翁生家跡地の整備を通じたまちづくりについて</p> <p>中川小十郎翁は、馬路町で生まれ、京都帝国大学の創設や女子教育の振興にも貢献してきた。誰もが学べる開かれた学校の扉として、現在の立命館大学の前身を創立し、大学の初代総長として就任した。中川小十郎翁は、郷土の偉人であり、馬路町の貴重な財産であると考えている。中川小十郎翁のご子息から生誕地寄付の申し入れもあり、有効活用をするため立命館大学と亀岡市の間で検討もいただいている。生誕地の有効活用は馬路町の街づくりにおきまして、大きな希望となっており、新しいランドマークとなることが期待される。生誕地の有効活用につきまして、亀岡市としてどのように検討していただいているのかお伺いしたい。</p>	<p>中川小十郎翁生家跡地につきましては、ご子孫の方や立命館大学との協議を進めてきたところ です。生家跡地の有効活用を図るために整備を進めるにあたりまして、その土地及び建物の所有者であるご子孫の方から譲り受ける必要がありまして、その条件といたしますが、立命館大学の教育施設として使用してほしいとの強い希望がありました。立命館大学も検討はしておりますが、現時点では、中川小十郎翁生家跡地を活用する事業計画は、ないとの回答がありました。今後につきましてもご子息の意向や立命館大学の動向を随時確認するなかで、生家跡地を譲り受けることができる状況となった時には改めてその整備について検討していきたいと思 います。</p>	教育部長	③検討	<p>地域こん談会後に生誕地を相続しているご子孫の方と面会協議を行い、立命館大学の現在の意向をお伝えしました。その結果、ご子孫としては立命館大学の教育施設としての活用は断念され、亀岡市として有効活用して欲しいとの意向をあらためて示されました。ただし、生誕地の一部に隣接地所有者との権利関係で課題があり、寄附前にその解決を図らなければ寄附申出並びに採納手続きが進められない状況となっております。</p>
2	馬路町自治会	<p>【質問等】</p> <p>市長にはこの件で2回ほど会っていただき、亀岡市が活用されるならば、全面的に協力したいという約束事になっている。そうした中で立命館大学も活用するという話になってきている。立命館大学が活用しないならしないという話ではなく、亀岡市として活用して欲しい。それを地元も協力したいと思っている。それをもって2年後の120年の時に記念館を作っていくなどを検討したい。</p>	<p>ご子孫から亀岡市に対して寄付をされるようならお受けして考えていきたいと思っております。中川小十郎翁公園をもって、中川小十郎さんの経歴もわかるようなものを提示しながら整備できればいいなと思っております。立命館大学の理事長ともお会いしました。立命館大学は今まで中川小十郎の末裔としては別の人だと把握していました。生誕地は間違いなく、ご子孫が相続しておりますので、我々としては、亀岡市にまず寄付をいただければ取り組んでいきたいと考えております。</p>	市長 (教育部長)	③検討	<p>こん談会時の回答のとおりです。</p>

R5 地域こん談会まとめ

3	馬路町自治会	<p>○府道の右折だまりなど道路の改修と安全対策についてどのような検討をしているのか。</p> <p>○府道宮前千歳線と市道池尻宇津根線の三差路に信号機の設置</p> <p>宇津根橋の開通や亀岡園部線の整備、宇津根線の完全開通もでき、利便性も向上し感謝している。相まって、川東地域管内では、道路整備は進んでいるが、交通安全が大きな課題となっている。心配しているのが府道宮前千歳線である。京都サンガのファン定着に伴いまして、千代川ICから交通量の増加も見られる。今まで以上に交通車両が増加しているように思われる。月読橋交差点から直線道路でもあるためスピードを出して走行しているのが現状である。要望しているが、府道と池尻宇津根線の三叉路は、通行車両が多くなることや府道からは交差点であることが見えにくいことから、危険な交差点となっている。目立つ大きな看板を府道側にでもつけてもらい、交差点があることが一目瞭然になるようにしたい。セーフコミュニティも認証している亀岡市でもあるので、道路管理者として事故のない対策を行っていただきたい。</p>	<p>市道池尻宇津根線と府道宮前千歳線の三叉路につきましては、設計段階から右折レーンの設置も検討していたところですが、京都府警及び京都府南丹土木事務所とも協議を行った結果、市道、府道いずれも右折レーンは設けないこととし整備を行ったものです。なお、信号機の設置につきましては今年度、京都府公安委員会へ馬路町自治会より府民協働型インフラ保全事業設置等にて、信号機の設置に係る提案書を提出されていますので、そちらの審査結果をお待ちください。</p> <p>交差点があるというのわかりやすくということについては、追加の安全対策工事の発注を予定しておりまして、こちらの三叉路につきましては交差点のカラー化について、南丹土木事務所と協議をしており、施行は亀岡市、維持管理は京都府でお願いするという事で三叉路の交差点部分に赤のカラー舗装を施工する安全対策の発注準備をしております。</p>	まちづくり推進部長	<p>⑥その他</p> <p>①実施</p>	<p>こん談会時の回答のとおりです。</p> <p>交差点のカラー舗装を10月12日実施しました。</p> <p>交差点付近に注意看板を設置しました。</p>
4	馬路町自治会	<p>【質問等】</p> <p>当初の計画段階から右折レーンの必要性はあがっていた。場所も空いているということですが、右折レーンの設置は行わないことが決まりましたという話であるが、理由を教えてください。</p>	<p>池尻宇津根線はセンターラインがある道路ですが、集落の中を通る道ということで亀岡市では生活道路でもありと考えております。幹線道路には右折レーンがついておりますが、警察及び京都府と協議した結果、生活道路でもあり、右折車両もそれほど多くないことから右折レーンは設けないということで協議が整いました。</p>	まちづくり推進部長	⑥その他	<p>こん談会時の回答のとおりです。</p>

R5 地域こん談会まとめ

5	馬路町自治会	<p>【質問等】 カラー舗装をしてくれるということなら、川東保育所をでた交差点も非常に危険であり、セーフコミュニティーでも指導を受けた場所でもあるので、そこも併せて安全対策を行ってほしい。</p>	<p>カラー舗装の件を京都府と協議しておりますので、併せて堂ノ前線のカラー舗装につきましても京都府と協議を進めたいと思っております。実施できるかは現在確約はできませんが、前向きに京都府と協議していきたいと思っております。</p>	まちづくり推進部長	③検討	<p>令和5年度府民協働インフラ2次募集において、一部採択となっております。京都府によりますとカラー舗装ではなく、区画線を引き直すことにより安全対策に繋がっていきたくと伺っております。府道宮前千歳線との交差点手前の市道堂ノ前線に注意看板を設置しました。</p>
6	馬路町自治会	<p>平野沢池周辺整備について 平の沢池は、池沿いの道は水沿いの道として、駐車場と合わせて整備をしてもらっている。水鳥が訪れ野鳥観察の地であることから年間を通して、多くの来訪者が市内外から訪れている。池坊さんが平の沢池のオニバスを扱って6ページほど冊子を作っていたいてる。改めてオニバスについても注目をされてきているということであれしく思っている。また桜の名所にもなっている。「水鳥の道ロードパーク」から湖畔に行くには道路を横断しなくてはならず、駐車台数も少ないため路上駐車が大変増加している。 打開策として、池尻の区が持っている土地を駐車場として整備することを要望した。9月議会で浅田議員の答弁の中でも早い段階で整備を検討していきたいと話していただき、令和5年度の予算にも計上をいただいたと聞いている。今後どのような計画になるのか、説明いただきたい。</p>	<p>平の沢池北側の駐車場整備につきましては、今年度測量及び詳細設計を行う予定です。現在、業務委託の発注準備を行っております。詳細設計に際しましては、自治会のご意見を伺い、進入路及び駐車場の整備内容について検討してまいりたいと考えております。整備工事については、令和6年度に実施予定です。</p>	まちづくり推進部長	①実施	<p>今年度、現地測量を実施し、来年度に詳細設計及び工事を実施する予定です。</p>

R5 地域こん談会まとめ

7	馬路町自治会	<p>【質問等】 どのような整備を考えているのかイメージを教えてください。</p>	<p>測量し、平面図と駐車場の配置図の案を作成し、出入口、駐車台数等を自治会に見ていただき、修正をしながら最終案を仕上げていきたいと思っております。今年度中に完了させたいと思っております。</p>	まちづくり推進部長	②実施予定	令和6年度に測量結果に基づき、地元協議を行い、最終案を仕上げる予定です。
8	馬路町自治会	<p>【質問等】 若い人に喜んでもらえるようなところにしたということ平の沢トレイルを作りました。一昨年度から平成29年の台風でたくさん木が倒れた。呉弥山という小さな山でも切り開き、人が歩く気持ちがよく、地元の保育園・学校の生徒たちに山の中の生態とか森林浴とか、平の沢公園の一環として利用してもらえるのではないかと展望台を含めて作った。森林資材、枯れ木とか倒木がたくさんあり、整備をしたが、まだ安全という状況ではないため、その面での整備もやっていかないといけないが、ボランティアですので、資源に限られている。亀岡市の援助を受けてやっていきたい。</p>	<p>呉弥山の整備については、感謝しております。今回駐車場整備する場所から歩いて感じたのは、平の沢池をぐるっと回れるようにする必要があったと感じました。あぜ道については、安全管理の面から通行禁止にしておりますが、何らかの安全対策をして通行できるようにできたらいいと思っております。道路から少し離れて安全に散歩でき、水鳥を見ながら桜や蓮を楽しめたらと思っております。</p>	市長 (まちづくり推進部長)	⑥その他	こん談会時の回答のとおりです。まずは、駐車場整備を進めていきたいと考えております。
9	馬路町自治会	<p>土づくりセンター、丹波畜産養豚場からの悪臭対策について 毎年、川東地域の問題として掲げているが、いまだに発酵時期によっては悪臭が発生し、地域住民が苦しんでいる。土づくりセンターについては、指定管理者である亀岡市農業公社と連携し、有機系発酵促進剤を定期的に活用し、堆肥製造過程に臭気の抑制を行うとのことであったが、その効果がどうであったのか、また、悪臭が発生しないための抜本的な取り組みや運用についての計画はないのか説明願いたい。丹波畜産養豚場については、「環境保全に関する協定書」に基づき、6月28日に今年度第1回の環境保全委員会により現地確認や意見交換を行い、事業者に対し適正な管理や運営を指導しているが、「発酵リキッドフィーディングシステム」の復旧が困難な状況となっていることや沈殿槽の清掃が全く行われていないことなどが悪臭の原因と考えられる。今後とも事業者に対する指導を願うところですが、事業者の経営状況を鑑みると非常に難しいとも考えられる。指導だけでなく行政的な対応の中で改善方法があれば早期に実施していただきたい。</p>	<p>土づくりセンターにつきましては、指定管理者である亀岡市農業公社と連携し、有機系発酵促進剤を堆肥製造時(堆肥の切り返し時)に定期的に散布し、臭気の抑制に一定の効果があることを確認しており、今後も引き続き継続することで、臭気が抑制できるように取り組んでまいります。また、施設の屋根の改修も行うなど、堆肥の切り返し作業時には扉を閉めることで臭気抑制にも取り組んでまいります。今後も土づくりセンターと協力しながら、この発酵促進剤の活用も含め、他にも臭気抑制の方法を研究・検討してまいります。</p>	産業観光部長	①実施	こん談会時の回答のとおりです。

R5 地域こん談会まとめ

10	馬路町自治会	<p>【質問等】 悪臭の件であるが、三軒屋は窓も開けることができない状況が続いている。困っている人に手を差し伸べるのが行政だと思っている。今もいろいろな手立ては考えていただいているが、結果は出ていない。指導はしていますよというのは、住んでいて困っている人には納得できない。風の流れから言うと、丹波畜産の糞尿の臭いだと思う。</p>	<p>長年地域こん談会で話題になっていることが解決できていないということで河原林町からもご指摘いただいております。6月議会で経済対策を活用した畜産緊急支援事業で、丹波畜産の経営にも補助するようにはしておりますので、今の沈殿槽の清掃を実施してもらうように指導します。堆肥センターについては、今後、バイオマスプラントを検討する中で臭いを発生させないようにしようと思っております。今後臭いを出さないような堆肥センターを作っていくことを検討したいと思っております。丹波畜産については、以前から経営の問題があると聞いております。環境に関する協定があるなら、それを順守し、経営してもらわなければと思っております。</p>	市長 (産業観光部長)	①実施	<p>こん談会時の回答のとおりです。 今後も引続き関係機関とともに農業者に対し指導を行ってまいります。</p>
11	馬路町自治会	<p>川東保育所園舎の新設・移転について 川東保育所園舎については、昭和50年に全面改築され、今年で48年が経過し、老朽化が進んでいることや入園希望の増加にも対応できるように早期新築や移転等、より安全安心に保育ができる環境整備が必要になってきている。 平成29年8月4日に「川東保育所園舎の早期改築に関する要望書」を川東保育所保護者会並びに川東4町自治会から市長へ提出したが、他の保育所へ対応もあり順次進めていくとのことだった。今年度、保津保育所の新築移転が行われるようであるが、現状、川東保育所の新築や移転等についてどのような検討がなされているか伺いたい。</p>	<p>公立保育所等の施設整備については、老朽化の状況や工事に係る事業費、また各地域の教育・保育のニーズの状況を鑑みながら順次計画的に進めているところです。川東保育所の園舎については、建築から48年が経過し、老朽化が進み、また耐震診断の状況から、早期に耐震化工事を進めていく必要があると考えております。保護者の皆様が安心してお子様を預けていただける保育環境を確保するため、施設の耐震化や機能改善については、建替工事とするのが移転整備とするのかの方向性も含め、あらためての検討が必要と考えております。 検討にあたっては、児童の安全確保、また、低年齢児の入園希望にも対応できるよう、保護者の皆様や地元関係者の皆様のご意見を伺いながら進めてまいりますので、どうぞよろしくお願いたします。</p>	こども未来部長	③検討	<p>こん談会時の回答のとおりです。</p>
12	馬路町自治会	<p>【質問等】 幼稚園年長から小学校1年の円滑な移行が課題となっている。学校としては、農協跡地が偶然空いている。できたところに移行するのが一番安全であろうということもあり、農協跡地に移行するのもよいだろう。市長は他が終われば考えようという意見だった。空調も入るので改善されているのも事実である。せっかくできた施設でもあるので、移行するのがいいのか、このままがいいのかを検討したい。</p>	<p>保津保育所については、令和6年11月～12月に新しい園舎に子どもたちに入っていたらと思っております。移転整備工事は、令和6年9月末に完成予定です。そのあとに川東保育所を整備するとすれば、設計を含めてやっていかなければなりません。具体的に場所をどうするのか、川東学園の意見や保護者の意見を聞きながら検討していきたいと思っております。一度地元でも議論する場をつくっていただき、今年度中に地元でも検討していただけたらと思います。</p>	こども未来部長	③検討	<p>懇談会時の回答のとおりです。</p>

R5 地域こん談会まとめ

13	馬路町自治会	<p>市道 堂ノ前線の交通安全対策について 市道 堂ノ前線(府道宮前千歳線交差点から市道池尻宇津根線交差点まで)は、新宇津根橋の開通並びに市道池尻宇津根線の完全開通により、通行車両が増加してきている。現状、制限速度の交通標記がなく、信号も全くない田園の中の道路だが、自転車、トラクターやコンバインなど農業用車両の通行もあることから、危険な道路になっている。市道池尻宇津根線交差点では大きな車両事故も発生している。また、今後「う回路」として利用されると思われ、ますます危険性が高まるとも考えられる。 毎年、京都府公安委員会へは、交通規制について要望をしているが、道路形態から考え、現状では困難と聞いている。このため、道路管理者として、事故防止を図るための物理的な方法として、路面標示や道路のカラー舗装化、イメージランプなど具体的な安全対策を早期に実施していただきたい。</p>	<p>当該路線については、供用開始直後から、通行車両の速度の上昇、交通量の増加等により、市道八軒屋線との交差点が危険であることより、警戒標識、交差点のカラー化、薄層舗装(段差)等の安全対策を講じてきました。今回、市道池尻宇津根線的全線開通により、交通の流れの変化、利用状況を把握し、危険箇所については、警察等関係機関と協議を行い、安全な道路管理に努めてまいりたいと考えています。</p>	まちづくり推進部長	③検討	<p>文書回答のとおりです。 府道郷ノ口余部線との交差点及び市道池尻宇津根線との交差点に、注意看板を設置しました。</p>
14	馬路町自治会	<p>月読橋球技場新設トイレの設置について 月読橋球戯場のトイレは、令和4年度中には完成するとの説明をいただいて進めていた。先日は、7月末になるとか、完成は8月になるとか、ずれてずれて現在に至っている。工事のほうは進んでいるのか。工事が遅れている原因をお伺いしたい。 また実際にいつ完成になるのか教えていただきたい。</p>	<p>月読橋球技場のトイレ新設におきましては、自治会はじめ、住民の皆さまのご理解のもと、事業を進めさせていただいているところです。当初4年度内に設置を完了する予定で進めておりましたが、河川占用にかかわる手続きや調査等に日数を要し、工程が大幅に遅れているところです。最新の工程表では、令和5年6月下旬から盛土造成・擁壁工事を、7月上旬から電気設備・機械設備の外構工事を、7月下旬からトイレ建築工事を開始する予定であり、9月末完成を目的に工事を進め、10月から供用開始したいと考えているところです。安全対策につきましては、トイレ側、グラウンド側に飛び出し防止柵を設置するほか、注意喚起を道路路上に標記するなど、通行者・利用者双方に喚起する形で実施したいと考えております。建築工事や安全対策工事におきまして、道路の一時通行止め等を実施する予定をしており、実施前には、随時案内看板や回覧等でお知らせすることとしております。住民の皆様にはご迷惑をおかけすることとなりますが、ご理解いただきますようお願いいたします。</p>	(生涯学習部長)	①実施	<p>こん談会時の回答のとおりです。</p>
15	馬路町自治会	<p>【質問等】 当初、地域の人から匂いがいいのか、掃除はどうするのかなどの意見を聞いていた。新しいことをやるときに何もかも良いことばかりではないので、対策を立てて、説明をしながら進めていきたいと思っている。しかし、当初の説明を受けた完成時期からずれが生じている。1回2回遅れるのは仕方ないと思うが、常に遅れているので、できる限り早く作っていただき、管理できるようにお願いしたい。</p>	<p>工事の予定が何回も変更し、そのことについて説明ができていなかったこと大変申し訳なく思います。河川敷の堤防を京都府から借りるということで時間がかかったということもあります。10月完成予定ということではありますが、天気によってはまた伸びる可能性もありますので、変更となる際には早めに連絡させていただきます。管理については、月読グラウンドを全体管理していただいているスポーツ協会に指定管理者として委託していきたいと考えております。トイレ清掃はもちろん、管理を進めていきます。</p>	市長 (生涯学習部長)	①実施	<p>10月完成、11月10日 供用開始 月読橋球技場の付帯施設に追加し、指定管理者である(公財)亀岡市スポーツ協会が管理いたします。</p>
16	馬路町自治会	<p>【質問等】 月読橋の街灯が一番東にはないのはどうしてなのか。車道側にはライトが向いているが、歩道側が暗くて危険な状態となっている。</p>	<p>京都府に連絡し、京都府の回答を自治会に連絡させていただきます。</p>	まちづくり推進部長	⑥その他	<p>こん談会時の回答のとおりです。 京都府へ確認したところ 月読橋の街灯は、車道の視認性向上等の目的で設置された道路連続照明で等間隔に設置されています。一番東側の照明は橋梁部には設置されていませんが、交差点部に該当する照明があります。</p>